

巨樹・巨木林観察コースガイド

阿蘇くじゅう 国立公園

(熊本県)

阿蘇外輪山の雄大な風景と 巨樹をめぐる旅



九州のほぼ中央に位置する阿蘇山は、南北約25km、東西約18kmに及ぶ世界最大級のカルデラを有した活火山です。阿蘇山と周辺の阿蘇五岳、外輪山からなる雄大な景観、その外周に広がる草原景観は、国内外の観光客に人気の観光地となっています。特に草原景観は火入れなどの人間の手が加わることにより維持されているものであり、火山に代表される荒々しい自然景観とともに人の営みにより形成された二次的自然がひとところで混在する阿蘇の景観の大きな特色です。

今回は巨樹好きなら一度は見ても損のない、選りすぐりの5本を選び、阿蘇東側の雄大な景観を楽しみつつ、巨樹を車で巡るコースをご紹介します。



【アクセス】

・阿蘇くまもと空港からスタート

1 南阿蘇を代表する一本桜 いっしんぎょう 一心行の大桜

一心行の大桜は、九州の一本桜としては指折りのものであります。桜の季節には九州各地から多くの観光客が訪れます。伝承では戦国時代、この地の武将で矢崎城城主でもあった伯耆守惟冬が、1580(天正8)年の島津氏との戦いで戦死した後、残された妻子が城主と家臣たちの御靈を弔うために桜の苗木を植え、一心に行をおさめたというところから「一心行」の名がついたとされています。

[幹周り] 735cm [樹高] 14m
[樹齢] 400年以上
[保護指定] ふるさと熊本の樹木
[所在地] 熊本県阿蘇郡南阿蘇村中松 3226-1



© 熊本県観光連盟

4 知る人ぞ知る無二の景観 けやき水源のケヤキ

今回ご紹介する中では巨樹としての知名度は最も低いと思われますが、他ではまず見られない奇跡の景観を形成する巨樹です。このケヤキのある小国町宮原付近は湧水が各所に見られます。ケヤキはこの湧水を上から覆うように立っており、あたかもケヤキそのものから水が湧き出ている様に見え、平成23年度に「くまもと水と緑の景観賞」に選ばれています。

[幹周り] 750cm [樹高] 18m
[樹齢] 300年以上
[所在地] 熊本県阿蘇郡小国町宮原1684-5



© 熊本県観光連盟

2 高台の森に現れる異形のスギ たかもりどん 高森殿の杉

テレビで紹介され、一般にも知られるようになった高森殿の杉は、一見の価値ありとお勧めできる巨樹です。2本の杉が並んで立っており、うねるように幾つの枝が四方に伸びた姿は圧倒的な存在感です。

なお、一帯は放牧地のため、家畜伝染病予防の観点から注意書きが入口に掲示されています。注意事項を守りましょう。また、牛と遭遇することがありますので、驚かせないなど事故のないよう気をつけましょう。

[幹周り] 570cm(西株)/930cm(東株)
[樹高] 30m [樹齢] 伝承400年以上
[保護指定] 高森町指定天然記念物
[所在地] 熊本県阿蘇郡高森町高森 3341-1



5 樹齢伝承1000年の「ちちこぶさん」 下城の大イチョウ

下城の大イチョウは、ひこばえが多く、枝張りの大きさが特徴の老大木で、遠方から見ても樹冠の大きさが際立っています。県下では最大のイチョウといわれておらず、毎年黄葉の季節にはライトアップされ、近隣の下城滝と共に町の観光スポットとしてぎわいます。

地元では「ちちこぶさん」とも呼ばれ、樹皮をせんじて飲むと母乳の出がよくなったと伝えられています。

[幹周り] 約1200cm [樹高] 約25m
[樹齢] 1000年以上 [保護指定] 国指定天然記念物
[所在地] 熊本県阿蘇郡小国町下城



© 熊本県観光連盟

3 西日本最大 ケヤキの老木 竹の熊の大ケヤキ

国指定天然記念物としては意外なほど目立たずひっそりとしていますが、近くに行けば一目瞭然の太さを誇っています。樹齢は1000年を優に超すと言われ、西日本最大級、全国でも上位の大ケヤキです。太い幹は苔むしており、ところどころ衰えの見える老年の趣となっています。

昭和初期、伐採の話が持ち上がったものの、裁判の結果保存することが決まり現在に至っています。

[幹周り] 約1300cm [樹高] 約35m
[樹齢] 1000年以上
[保護指定] 国指定天然記念物
[所在地] 熊本県阿蘇郡南小国町



【巨樹・巨木林調査とは?】

環境省では、地上130cmの幹周りが300cm以上の木を対象に、自然環境保全基礎調査の一環として、昭和63(1988)年から「巨樹・巨木林調査」を実施しています。

巨樹・巨木林の情報は「巨樹・巨木林データベース」ウェブサイトをご覧ください。

<https://kyoju.biodic.go.jp/>



【全国巨樹・巨木林の会】

巨樹・巨木林にご関心のある方は、「全国巨樹・巨木林の会」にアクセス! 巨樹・巨木林の観察会、機関誌「巨樹・巨木林」の発行、「巨木を語ろう全国フォーラム」の開催など、巨樹・巨木林に関する活動を行っています。

<http://www.kyojuyu.com/>



巨樹・巨木林観察コースガイド

阿蘇くじゅう 国立公園

(熊本県)

阿蘇外輪山の雄大な風景と
巨樹をめぐる旅

所要時間 車で6時間程度(約100km)

阿蘇くまもと空港

車 30分程度 (25km)

1 一心行の大桜

車 15分程度 (9.5km)

2 高森殿の杉

車 1時間15分程度 (52km)

3 竹の熊の大ケヤキ

車 10分程度 (4.5km)

4 けやき水源のケヤキ

車 8分程度 (4.2km)

5 下城の大イチョウ

5

樹齢伝承1000年の
「ちちこぶさん」

下城の大イチョウ

[幹周り] 約1200cm

[樹高] 約25m

[樹齢] 1000年以上

[保護指定] 国指定天然記念物

[所在地] 熊本県阿蘇郡小国町下城

4

知る人ぞ知る無二の景観

けやき水源のケヤキ

[幹周り] 750cm [樹高] 18m

[樹齢] 300年以上

[所在地] 熊本県阿蘇郡小国町

宮原 1684-5

西日本最大 ケヤキの老木

竹の熊の大ケヤキ

[幹周り] 約1300cm [樹高] 約35m

[樹齢] 1000年以上

[保護指定] 国指定天然記念物

[所在地] 熊本県阿蘇郡南小国町

3

南阿蘇を代表する一本桜

いっしんぎょう

一心行の大桜

[幹周り] 735cm [樹高] 14m

[樹齢] 400年以上

[保護指定] ふるさと熊本の樹木

[所在地] 熊本県阿蘇郡南阿蘇村

中松 3226-1

1

国道212号

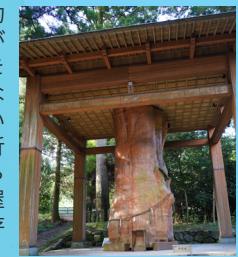
大観展望所



国造神社と手野のスギ

手野のスギ

手野のスギは、約2000年の歴史を持つとされる国造(こくぞう)神社境内に生育していた阿蘇の景観を代表するスギの巨木でした。1924(大正13)年に国の天然記念物に指定され、広く知られる巨樹でしたが、1991(平成3)年の台風被害で、地上約11m付近で主幹が折損、土壤改良等を行いましたが残念ながら枯死してしまいました。現在は、折れ残った2.5mから7mを切断し、上屋をかけて大事に保存されています。



2

高台の森に現れる異形のスギ

たかもりどん

高森殿の杉

[幹周り] 570cm(西株)/930cm(東株)

[樹高] 30m

[樹齢] 伝承400年以上

[保護指定] 高森町指定天然記念物

[所在地] 熊本県阿蘇郡高森町

高森 3341-1

阿蘇くまもと空港

